

# くじらつうしん



学校法人マーヤ学園アソカ幼稚園 くじら組

令和 6 年 1 月 9 日発行 NO.9

明けましておめでとうございます

新春を迎え、皆様のご健勝・ご多幸を心からお祈り申し上げます。



子どもたちの元気な挨拶が園内に響き渡っています。いよいよ新年のスタートです。  
一日一日を大切に、子どもたちの成長をしっかり見守りながら保育を行っていきたいと思います。

大きいお兄さん・お姉さんの姿をみて…

☆ おやつの片付け(食べ終えた菓子袋)を●●ちろうくんが率先して「僕がやってあげる!」と頼もしい姿がありました。翌日には●●ずきくんも一緒に。数日後●●すけくんが少し照れながら「僕もやる!」とお手伝いしてくれました。

☆ 外遊びをしていた時につまづいて転んでしまった●●ちくん。近くにいた●●りくんが「大丈夫?」と腰をおろして声掛けをしていました。ある日、●●ちくんが●●こちゃんとぶつかってしまい、●●こちゃんの目には涙が…。すると「ごめんね、大丈夫?」と頭をなでる優しい姿が見られました。

異年齢の関わりを通して、社会性や思いやりの気持ちなどが育まれていることを感じました。



一緒にお姫様ごっこしよう



[ さやか ]



今月のお楽しみデー

9 日 カレンダー製作

18 日 雪だるまを

作ろう



12月の午前保育の時に、きく組は3階でお弁当を食べていました。お弁当を食べ終えたら好きな絵本を読みます。

ある日、●ちゃんと●えこちゃんが「おいもころころ」(おしようさんがいろいろな失敗をするのを小僧さんたちが真面目に真似をするという話)という一番人気の絵本を楽しそうに読んでいました。ちょうど舞台が出ていたので「舞台の上でやってみたら?」と言うと「やりたい!」と言うことでおしようさん役は●さひちゃん、小僧さん役は●のちゃん・●えこちゃん・●コルちゃんの4人でやってみました。その様子がとてもおもしろかったので見ていた他の子どもたちも「やりたい!」となり2回目はおしようさん・小僧さん・偉いお坊さんの総勢12人でやる事になりました。

おしようさんがおいもを転がしてしまう場面では「何か転がすものはないかな?」という声が上がりガムテープを見つけ、おいもに見立てて転がし大笑い!! お経を読む場面では、みんなで正座をし、目をつぶり、手を合わせる姿に驚きました。(絵本を見ていないのに場面の動きまで覚えていたので)又次の日にやった時●りくんが「三帰依」(月のうさぎで最後に流れる歌)を大きな声で歌い始めたことにも驚きました。

最後におしようと小僧さんが「バカー」と言って部屋を出していく場面では「こっちに行った方がいいんじゃない?」という声が上がり皆で「バカーバカーバカー」と言いながら舞台から降りていったのもおもしろかったです。大好きな絵本をきく組オリジナルで楽しみました。

[ りか ]

人気の絵本♪



劇の始まり～！始まり～！

